

社会価値算定：SDGs 環境教育プログラム

“気候変動”における活動がもたらす価値

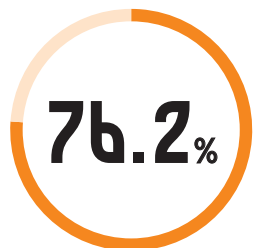
SDGs 環境教育プログラム

主催 / 協力：株式会社エスパルス、コアレックス信栄株式会社

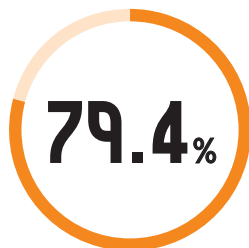
対象：SDF 5拠点（駿東・富士・清水・静岡・藤枝の各施設）の利用者

コンテンツ：【年間プログラム】SDFにてサッカースクール生が家庭で集めた雑紙を回収し、トイレトーパーへリサイクル。トイレトーパーは、サッカースクール生に還元されるとともに、地域の公共施設に寄付。

【短期集中プログラム】地域交流サッカー大会、およびコアレックス工場見学の実施。



サッカースクール生のイベント参加率



環境問題に対する理解は深まったか



日常生活においても「環境をまもる」活動に取り組みたいと思うか

2025 シーズン

回収量：約 35.5 トン

CO₂ 排出削減量：約 27.7 トン

参加人数：約 1,500 人



CO₂ 排出削減量

約 1,451.9 トン

※本PJTの参加者・波及者の日常生活での環境行動によるCO₂排出削減量 / 年の推計値

総便益（正味社会価値）

2,255 万円

※本PJTの参加者・波及者の環境行動が2030年まで継続した場合を想定



他パートナー企業への波及

- 本取り組みは、大谷ゴルフ場、中央静岡ヤクルト販売株式会社、明治安田お客様サービス相談部・静岡支社・新契約センター、森永乳業株式会社静岡支店といった他パートナー企業にも輪が広がっており、地域の皆さまに環境問題に関心を持っていただく機会が創出されています。

$$SROI = \frac{\text{社会的価値の貨幣価値換算総額}}{\text{活動実施の投入コスト}}$$

7.71

※SROI算出プロセスなど詳細についてはP20参照

